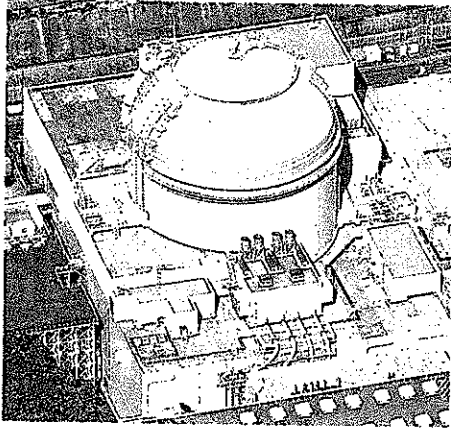


1/4 早福

# 県内稼働原発ゼロに

## 大飯4号機定検 3年半ぶり

関西電力は三日、営業運転中の大飯原発4号機（おおい町）を定期検査のため停止し、関西で運転中の原発は三年半ぶりにゼロになった。高浜原発3号機（高浜町）が十二月下旬に運転再開するまでおよそ一カ月のみ。関西で稼働しているのは九電のみのみ。関西で稼働しているのは九電のみ。関西で稼働しているのは九電のみ。



関西電力大飯原発4号機  
#10月、おおい町で

### 関西電力の原発の状況と見通し

1号機	廃炉作業中
2号機	廃炉作業中
3号機	定期検査・40年超運転認可 (再稼働は2021年1月以降)
1号機	定期検査・40年超運転認可 (再稼働は21年3月以降)
2号機	定期検査・40年超運転認可 (再稼働は21年5月以降)
3号機	定期検査・テロ対策施設工事中 (20年12月下旬に運転再開予定)
4号機	定期検査・テロ対策施設工事中 (21年1月下旬に運転再開予定)
1号機	廃炉作業中
2号機	廃炉作業中
3号機	定期検査・配管に傷で運転再開 時期未定
4号機	定期検査 (21年1月中旬に運転再開予定)

関西電力は二〇一八年以降、県内の原発三〜四基を運転してきた。しかし、テロ対策の「特定重大事故等対処施設」(特定重大事故等対処施設)が期限内までに完成しなかったため、高浜3号機が八月、4号機は十月からそれぞれ運転できなくなった。さらに大飯3号機に定期検査で配管の損傷が見つかったため、三基とも計画通りの運転再開ができないでいる。大飯4号機は、十三方月の営業運転を終えての定期検査。関西によると、原発が一基停止で火力発電の燃料費などで一カ月に二十五億〜三十五億円の費用増となる。

全国では、九州電力川内原発(鹿児島県)の二基が特定施設の未完成で停止し、四国電力伊方原発3号機(愛媛県)は一月に広島高裁が運転停止の仮処分を決定している。